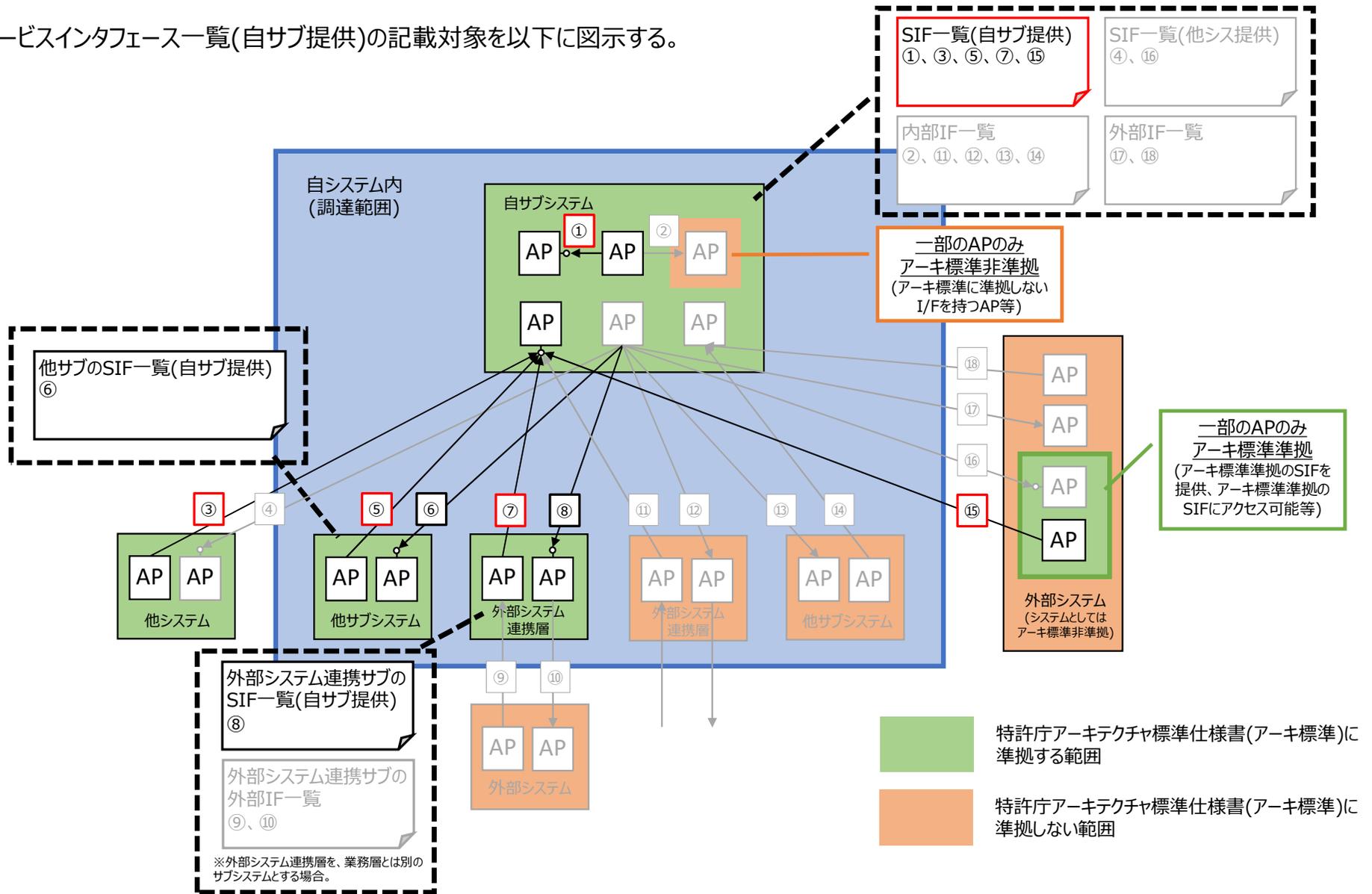


サービスインターフェース一覧(自サブ提供)の記載対象を以下に図示する。



【各設計書の説明】

- ・サービスインターフェース一覧：特許庁アーキテクチャ標準仕様書に準拠するサービスインターフェースの一覧。
- ・サービスインターフェース一覧(自サブ提供)：上記サービスインターフェースのうち、自サブシステムが提供するものの一覧。
- ・サービスインターフェース一覧(自シス提供)：上記サービスインターフェースのうち、他システムが提供し、自サブシステムからのアクセスが存在するものの一覧。
- ・内部インターフェース一覧：自システム内の機能間のインターフェースのうち、特許庁アーキテクチャ標準仕様書に準拠しないものの一覧。
- ・外部インターフェース一覧：他システムとのインターフェースのうち、特許庁アーキテクチャ標準仕様書に準拠しないものの一覧。

サービスインタフェース一覧(基本設計工程)(自サブ提供)

【様式案5】

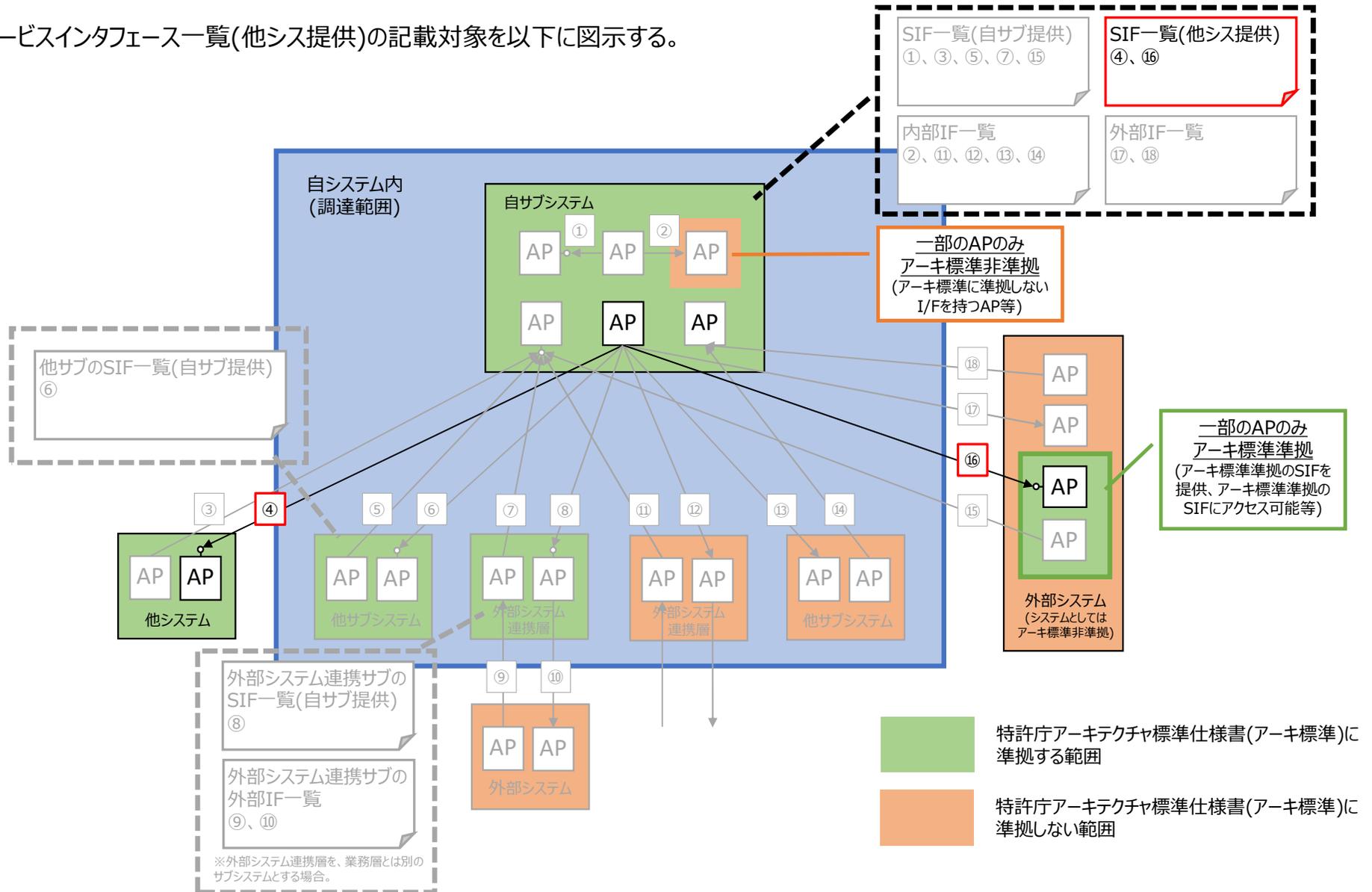
対象サブシステム：〇〇サブシステム

No.	提供元							アクセス元				備考(*7)	
	サービスインタフェースID	名称	版数	概要	機能ID	システム構成要素(*1)	類型(*2)	サービスインタフェース種別	サブシステム名(*3)	システム構成要素(*4)	類型(*5)		ID(*6)
1	SIF-11111111	通知	-	・入力項目で指定されたビジネスプロセスインスタンスに対してイベントを通知する ・イベントが開始イベントの場合は、ビジネスプロセスインスタンスを生成する	FNC-11111111	ビジネスフロー管理	-	通知	自サブシステム	ビジネスフロー管理	-	BP001/EVT001M	
2	SIF-22222222	フローノードインスタンス状態提供	1.0	入力項目で指定されたフローノードインスタンスの状態を提供する	FNC-22222222	ビジネスフロー管理	-	フローノードインスタンス状態提供	自サブシステム	業務アプリケーション(画面)	-	FNC-99999999	
3	SIF-33333333	〇〇分岐条件情報提供	1.0	〇〇分岐条件情報を提供する	FNC-33333333	業務アプリケーション(サービス)	1b	分岐条件情報提供	自サブシステム	ビジネスフロー管理	-	BP002/TSK003S	
4	SIF-44444444	□□業務処理	1.0	□□業務処理を実行する	FNC-44444444	業務アプリケーション(サービス)	1	業務処理	自サブシステム	ビジネスフロー管理	-	BP003/TSK004S	
5	SIF-55555555	△△業務処理	1.0	△△業務処理を実行する	FNC-55555555	業務アプリケーション(サービス)	1	業務処理	□□サブシステム	ビジネスフロー管理	-	BP004/TSK005S	
									△△サブシステム	ビジネスフロー管理	-	BP005/TSK006S	
6	SIF-66666666	●●共通リソースデータ提供	1.0	●●共通リソースデータを提供する	FNC-66666666	業務アプリケーション(サービス)	2A	共通リソースデータ提供	◇◇外部システム連携サブシステム	外部システム連携(業務アプリケーション(サービス))	1	FNC-00000000	
7	SIF-77777777	新着情報提供	1.0	入力項目で指定された伝達情報種別に該当し、かつ、入力項目で指定されたタイムスタンプ以降の伝達情報を提供する	FNC-77777777	業務アプリケーション(サービス)	2B	新着情報提供	●●システム/ ▲▲サブシステム	業務アプリケーション(サービス)	1	FNC-AAAAAAAA	
8	SIF-88888888	■■料金計算	1.0	■■料金を計算する	FNC-88888888	ビジネスルール管理	-	-	自サブシステム	業務アプリケーション(バッチ)	-	FNC-BBBBBBBB	
9													
10													

- \*1 外部システム連携が提供するサービスインタフェースの場合は、内部システムから見て、どのシステム構成要素として取り扱われるかを記入する。
  - \*2 システム構成要素が業務アプリケーション(サービス)の場合は、類型を記入する。
  - \*3 自システム以外のサブシステムの場合は、システム名とサブシステム名を記入する。
  - \*4 アクセス元が外部システム連携の場合は、内部システムから見て、どのシステム構成要素として取り扱われるかも記入する。
  - \*5 システム構成要素が「業務アプリケーション(サービス)の場合」及び「外部システム連携(業務アプリケーション(サービス))の場合」は、類型を記入する。
  - \*6 アクセス元の「システム構成要素」が「ビジネスフロー管理」の場合は「ビジネスプロセスID/フローノードID」を記入する。  
アクセス元の「システム構成要素」が「ビジネスフロー管理」以外の場合はアクセス元の「システム構成要素」に応じたID(機能ID、画面ID等)を記入する。
  - \*7 規約：3.2.7-2 DBアクセス基盤サービスのサービスインタフェース(表3.2-12)に該当しないDBアクセス基盤サービスのサービスインタフェースは「カスタム」と記入する。
- ※ 上記様式案に記入している例と、前ページ「補足説明図」で示すインタフェースの対応関係は以下のとおり。

様式案記入例	補足説明図
No.1~No.4, No.8	①
No.5	⑤
No.6	⑦
No.7	③または⑬

サービスインターフェース一覧(他シス提供)の記載対象を以下に図示する。



【各設計書の説明】

- ・サービスインターフェース一覧：特許庁アーキテクチャ標準仕様書に準拠するサービスインターフェースの一覧。
- ・サービスインターフェース一覧(自サブ提供)：上記サービスインターフェースのうち、自サブシステムが提供するものの一覧。
- ・サービスインターフェース一覧(自シス提供)：上記サービスインターフェースのうち、他システムが提供し、自サブシステムからのアクセスが存在するものの一覧。
- ・内部インターフェース一覧：自システム内の機能間のインターフェースのうち、特許庁アーキテクチャ標準仕様書に準拠しないものの一覧。
- ・外部インターフェース一覧：他システムとのインターフェースのうち、特許庁アーキテクチャ標準仕様書に準拠しないものの一覧。

対象サブシステム：〇〇サブシステム

No.	提供元								アクセス元			備考	
	サービスインタフェースID	提供元ID(*1)	名称	版数	概要	システム名/ サブシステム名	システム構成要素	類型(*2)	サービスインタフェース種別	システム構成要素	類型(*2)		ID(*3)
1	SIF-11111111	FIS-66666666	通知	-	・入力項目で指定されたビジネスプロセスインスタンスに対してイベントを通知する ・イベントが開始イベントの場合は、ビジネスプロセスインスタンスを生成する	◆◆システム/ ◇◇サブシステム	ビジネスフロー管理	-	通知	ビジネスフロー管理	-	BP001/EVT001M	
2	SIF-22222222	FIS-55555555	フローノードインスタンス状態提供	1.0	入力項目で指定されたフローノードインスタンスの状態を提供する	××システム/ ××サブシステム	ビジネスフロー管理	-	フローノードインスタンス状態提供	業務アプリケーション(画面)	-	FNC-99999999	
3	SIF-33333333	FIS-44444444	□□業務処理	1.0	□□業務処理を実行する	■■システム/ □□サブシステム	業務アプリケーション(サービス)	1	業務処理	ビジネスフロー管理	-	BP002/TSK003S	
4	SIF-44444444	FIS-33333333	△△業務処理	1.0	△△業務処理を実行する	▲▲システム/ △△サブシステム	業務アプリケーション(サービス)	1	業務処理	ビジネスフロー管理	-	BP003/TSK004S	
										ビジネスフロー管理	-	BP004/TSK005S	
5	SIF-55555555	FIS-22222222	●●共通リソースデータ提供	1.0	●●共通リソースデータを提供する	〇〇システム/ ●●サブシステム	業務アプリケーション(サービス)	2A	共通リソースデータ提供	業務アプリケーション(サービス)	1	FNC-00000000	
6	SIF-66666666	FIS-11111111	新着情報提供	1.0	入力項目で指定された伝達情報種別に該当し、かつ、入力項目で指定されたタイムスタンプ以降の伝達情報を提供する	▽▽システム/ ▼▼サブシステム	業務アプリケーション(サービス)	2B	新着情報提供	業務アプリケーション(サービス)	1	FNC-AAAAAAAA	
7													
8													

\*1 提供元のシステムが管理しているサービスインタフェースIDを記入する。

\*2 システム構成要素が業務アプリケーション(サービス)の場合は、類型を記入する。

\*3 アクセス元の「システム構成要素」が「ビジネスフロー管理」の場合は「ビジネスプロセスID/フローノードID」を記入する。  
アクセス元の「システム構成要素」が「ビジネスフロー管理」以外の場合はアクセス元の「システム構成要素」に応じたID(機能ID、画面ID等)を記入する。

※ 上記様式案に記入 上記様式案に記入している例と、前ページ「補足説明図」で示すインタフェースの対応関係は以下のとおり。

様式案記入例	補足説明図
No.1~No.6	④または⑩